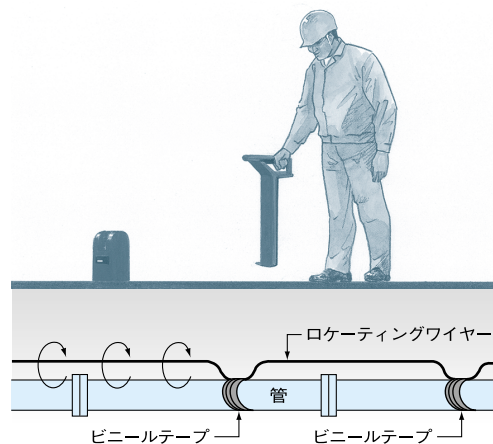
ロケーティングワイヤー
FRT-174

ISO 9001認証取得

ロケーティングワイヤー
FRT-174

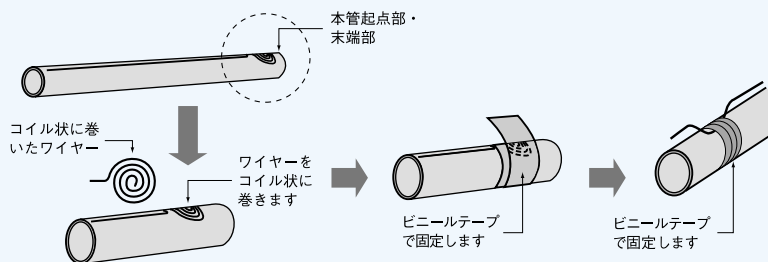
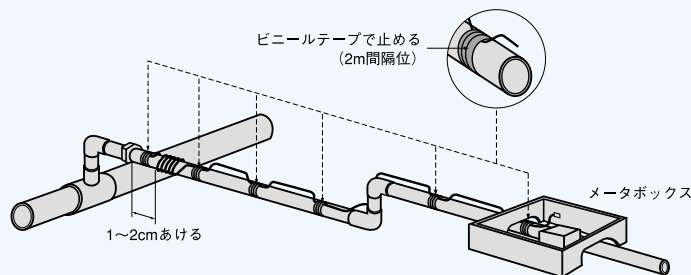
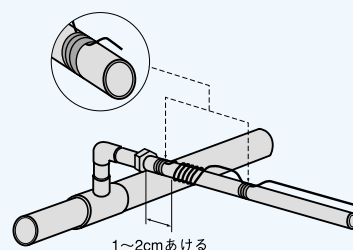
安全と安心を生むロケーティングワイヤーの布設

ロケーティングワイヤーを、ビニールパイプ・ポリエチレンパイプ等の非導電管や耐震型継手などで、絶縁されている鉄管などの施工時に平行布設しておくことにより、探知作業を容易にし、安全に工事、管理が行なえます。また材質、耐久性に優れており、仮に芯線が断線した場合でも被覆導体の「導電性カーボンゴム」により、探知能力が損なわれません。探知作業に弊社鉄管・ケーブル探知器（PL-960）を使用すれば位置・方向・深さを簡単に探知することができます。

仕　様

寸　法	φ4.4mm×100m（6巻）
重　さ	3.6kg（100m）
材　質	導体部＝すずメッキ軟銅線 被覆部＝導電性カーボンゴム

※本製品は1ケース6巻入りで販売いたします。

ロケーティングワイヤーの基本施工法

本管上の起点部に先端部の処理をしたワイヤーを5～6回程度コイル状に巻いてビニールテープで固定します。固定後、ワイヤーを本管上に若干の緩みを持たせながら配線し、適当な間隔（2m位）をビニールテープで固定します。

ロケーティングワイヤーをパイプに少々緩みを持たせて配線します。
このとき、緩みを持たせすぎないように適当な間隔（2m位）をビニールテープで固定してください。

分岐部分はワイヤーの先端処理後、分水栓金具より1cm～2cm離してワイヤーをパイプに5～6回巻きつけ、ビニールテープで固定してください。
（分水栓の位置が探知しやすくなります。）

⚠ 本器をご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みください。

●一部仕様につき、予告なく変更する場合があります。

ISO 9001認証取得

本　社 〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町一番地3の1 TEL〈03〉3862-3196／FAX〈03〉3866-1979
ホームページ　http://www.fujitecom.co.jp/

札　幌 TEL〈011〉864-9511／FAX〈011〉864-9507
仙　台 TEL〈022〉222-2011／FAX〈022〉261-2497
東　京 TEL〈03〉3865-2960／FAX〈03〉3865-2964
信　越 TEL〈026〉232-3521／FAX〈026〉232-2197
名古屋 TEL〈052〉933-4891／FAX〈052〉933-4894
テレホン技術サービス TEL〈048〉479-0583
大　阪 TEL〈06〉6362-6755／FAX〈06〉6362-6759
広　島 TEL〈082〉261-0939／FAX〈082〉261-0948
九　州 TEL〈092〉474-3225／FAX〈092〉474-3894
計装システム課 TEL〈048〉482-8777／FAX〈048〉477-4724
技術開発・トレーニングセンター TEL〈048〉479-0581／FAX〈048〉479-0584

営業品目　**監視システム**（監視システム機器）／**管路機能診断**（流量測定機器・水圧測定機器・漏水調査機器）／**管路管理**（管路施設情報化機器・管路調査機器・埋設物探査機器）／**工事作業**（工事用機器・ガス検知機器）／**水質測定**（水質測定機器）／発見機器

代理店